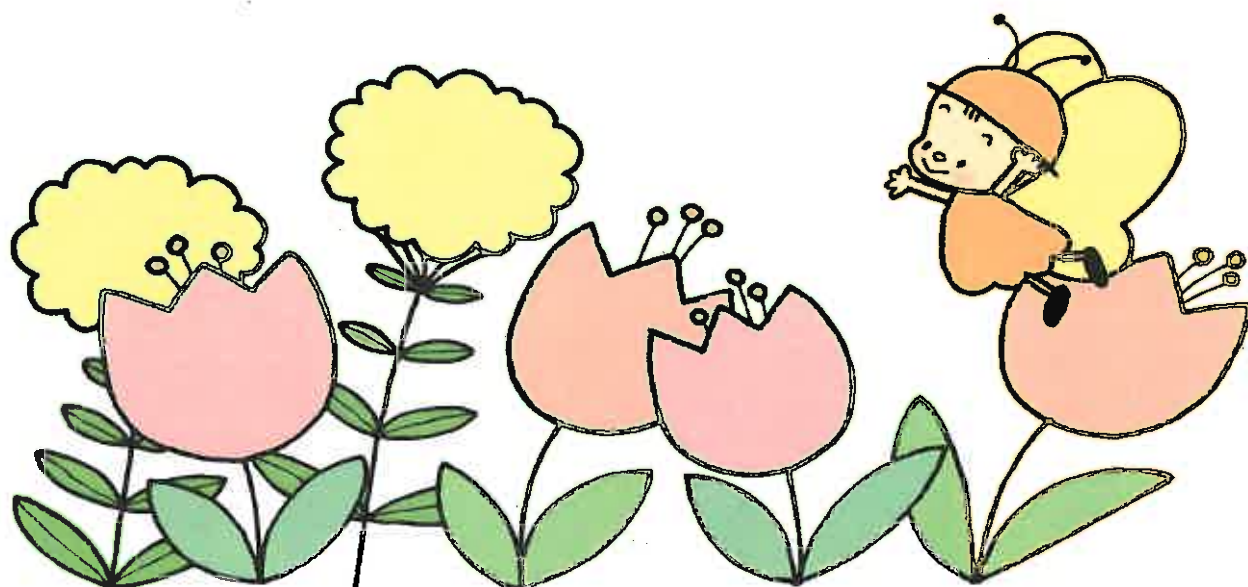


ひとりひとりをより大切に



あなたの子そだてを
みんなで応援していきます。
お子さんの健やかな成長を
一緒に支えていきます。



大洲市教育委員会
大洲市特別支援連携協議会

幼児期

お子さんのこんなこと気になっていませんか？

ことば

- ・ことばが遅い。
- ・自分のことばかりしゃべって、人の話を聞かない。
- ・人前ではしゃべらない。

体の使い方

- ・転んだときに手が出ない。
- ・手先が不器用。
- ・踊りや体を使った遊びが苦手である。
- ・体の動きがぎこちない。



気持ち・落ち着き

- ・じっとしていることが難しく、動き回る。
- ・すぐにかっとなって、はげしいかんしゃくを起こす。
- ・言われたことをすぐに忘れてしまう。

人とのかかわり

- ・視線が合いにくい。
- ・名前を呼んでも反応しない。
- ・友達を叩いたり、噛んだりして、よくトラブルになる。

その他

- ・特定のもの（色・服・食べ物等）へのこだわりが強い。
- ・音や感触などに過敏。
- ・運動会などの行動に参加しにくい。



じっとしていることが難しい

- ・することをイラストで示すなどして、正しい行動や方法を教える。
- ・よい行動をしたときには、タイミングを逃さずすぐほめる。

片付けが苦手

時計を利用して
「5までがんばろう。」
(分かりやすい見通しを立ててみよう。)

「どっちが早いかな。」
(大人と一緒に楽しみながら達成感を味わわせる。)

自信

やる気



達成感を得られる体験やほめられて認められる経験を重ねることが、お子さんのよりよい育ちにつながります。お子さんの特性（苦手なことや得意なこと）を理解し、一人一人に応じたかかわりを工夫することが大切です。

小学生

お子さんのこんなこと気になっていませんか？

聞く・話す

- ・聞こえていても言葉の意味を理解しにくい。
- ・自分の言いたいことを表現するのが苦手である。
- ・同じことばかり話す。
- ・話のやりとりがうまくできない。



運動・動作

- ・ボール運動やなわとびで手足の動きが合わない。
- ・絵や図形がうまくかけない。
- ・楽器の演奏が苦手である。
- ・はさみがうまく使えない。

行動面

- ・気が散りやすい。
- ・衝動的な行動が多い。
- ・友達とのトラブルが多い。
- ・新しい場面や刺激の多い環境になるとどうしていいかわからず落ち着かない。

計算

- ・高学年になるのに、指を使って計算している。
- ・繰り上がりや繰り下がり計算でつまづく。

読み・書き

- ・本読みができにくい。
- ・本の内容をつかむのが苦手である。
- ・漢字をなかなか覚えにくい。
- ・文字の形が整わない。



音読が苦手

言葉のまとまりごとに線をひく。
「おさるが/ふねを/かきました」

読んでいる場所が分かるように、読んでいる文に定規をあてる。

聞いても理解しにくい

- ・ジェスチャーやイラストをまじえて説明する。
- ・することを書いておき、いつでも確認できるようにする。



達成感を得られる体験や認められる経験を重ねることが、お子さんのやる気や自信につながっていきます。お子さんの特性を理解し、一人一人に応じた関わり方を考え、声かけや支援をしていきましょう。

中学生

お子さんはこんなことで悩んでいますか？

学習面

- ・ 教科ごとに先生やルールが変わるので混乱している。
- ・ 授業についていけない。
- ・ 文字が乱雑ではみ出しが多い。
- ・ 宿題がこなせない。
- ・ 学力がつかない。

生活面

- ・ 忘れ物やうっかりミスが多い。
- ・ 整理整頓が苦手。
- ・ 落ち込んだりイライラしていることが多い。
- ・ 生活のリズムが乱れる。

人間関係面

- ・ 自分の気持ちをうまく伝えられない。
- ・ マイペースで周囲と行動を合わせにくい。
- ・ 友達とのトラブルが多い。

高校入試
進学
就職…
僕は将来
大丈夫なの？



学習や行動のつまずき

安心

- × 「いい点がとれるように努力しようね。」
- × 「もっとがんばれば上手になるよ。」
- 「苦手な事にも取り組んでいて素晴らしいね。」
- 「△△を頑張っているんだね。見直したよ。」

トラブル・失敗

自信

- × 「〇〇しちゃダメ！」（禁止）
- × 「何で〇〇したの！」（叱責）
- × 「今度したら〇〇よ！」（脅迫）
- 「〇〇と言った方が分かってもらえるよ」
- 「〇〇した方がうまくいくよ」
（具体的な言動をアドバイス）

大人になるにつれ自分が当たり前にしてきたことは、お子さんも自然にできるようになるとは思ってしまうがちです。でも、発達スピードや状態は人それぞれです。その時のお子さんの状態に応じてアドバイスしていきましょう。多感な思春期、一番困り悩んでいるのはお子さんととらえ、安心や自信を与えるようなサポートをしていきましょう。

話せる場所がありますか？



※お子さんについて心配のある方はご相談ください。

保育所 認定こども園 幼稚園 小学校 中学校

入園・入学・進学について不安なことや、学校生活で抱える悩み等の相談を行います。巡回相談も行っています。

各保育所 各認定こども園 各幼稚園 各小学校 各中学校

教育委員会(教育総務課)

入学について不安なことや、学校生活で抱える悩み等の相談を行います。学校への巡回相談も行います。

学校教育係 24-1733

児童館

自由に来館し、内外の遊具等で遊べます。幼児の親子クラブ、小学生クラブ、各種イベント、子育て相談等を行います。

大洲 24-2285

喜多 24-2722

徳森 25-4735

地域子育て支援センター

子育て家庭等の育児不安等についての相談や指導、また育児サークルへの支援等をし、地域の家庭に対する育児支援や育児講座をします。

大和 59-3773



大洲子育てサポート

「とよ園」

乳幼児期から思春期に至る子どもをもつ親に対し、子育てのニーズに応じた支援を行います。

24-4580

保健センター

乳幼児の発育・発達、予防接種、子どもと保護者の健康に関する相談を行います。

大洲 23-0310

長浜 52-3055

脇川 34-2340

河辺 39-2113

子育て支援課

保育所入所についての相談、家庭児童相談や母子・父子自立支援等に関する相談を行います。学童保育・ファミリーサポートセンターに関することも行います。

24-5718

社会福祉課

子どもの療育サービスや障がい児が利用できる制度等に関する相談を行います。

障がい福祉係
24-1758

あなたの子育てを応援します。

みんなと一緒に子育てしましょう。

活用しよう！巡回相談

大洲市では、専門の相談員が幼稚園や認定こども園、保育所、小中学校を回り、お子さんへのよりよい支援を目指した相談を行っています。

相談内容

クラスの様子や
子どもたちの
特性の把握

より効果的な
支援についての
アドバイス

発達や子どもの
特性についての
情報提供

家庭生活や
お子さんへの
接し方について
のアドバイス

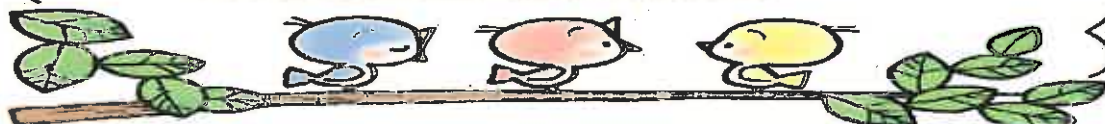
園内・校内の
支援体制づくり
の助言



市が委託した専門の相談員が、園や学校に出向きお子さんの様子を見ます。そのため、集団の中での様子や友達との関わり等普段の様子を見ることができ、お子さんの特性（得意なこと・苦手なこと）がよく分かり、より適切なアドバイスを受けることができます。専門機関につなぐこともできます。



専門の相談員から、お子さんの特性や効果的な関わり方についてアドバイスを受けることもできます。お子さんについての心配事がある方は、まず、園や学校の先生に相談してみましょう。



支援ファイル「きらめき」～お子さんの健やかな成長を支えるために～

大洲市では、支援ファイル「きらめき」を作成しました。お子さんに関わる人やそれぞれの機関が連携して子育てを応援するためのものです。



お子さんの成長記録をつづっていくことができます。

相談の場で

お子さんの情報をこのファイルにまとめることで、お子さんの様子を正確に伝えることができます。

園や学校・職場で

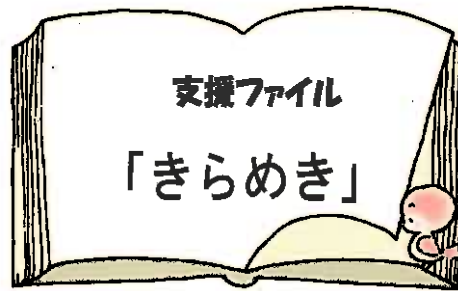
関わる人に

お子さんの写真や作品、記念になるものもつづってみませんか。

全部記入する必要はありません。書けるところから記入していきましょう。

記入シートは市のホームページからもダウンロードできます。(http://www.city.ozu.ehime.jp/)

分からないところは、関係機関で相談し、一緒に作ってみましょう。



お子さん一人一人の子育てファイルを作ってみませんか。



医療機関や相談機関からもらった資料

子育てに関する情報がのった資料

もらった資料は穴を開けてとじるだけ。必要がなくなったら外せます。

母子健康手帳や診察券と一緒にしておくとう便利です。

園や学校からのお知らせ

こんな時に持っていきましょう。

※資料を見せたり、新しい資料をとじたりしましょう。

学年や学校、職場がかわったとき

家庭訪問や懇談のとき

医療機関や相談機関を受診するとき

健診に行くとき

緊急時や何らかの事情でお子さんの情報を伝えたいとき

